

夢洲物流交通対策について

②車両待機場の整備

(500台分 追加整備)

- ・ 240台分 **済**
- ・ 260台分(暫定) 令和5年 80台分完成予定
令和6年180台分完成予定



①CONPAS(※)の導入

(ゲート処理時間の短縮等)

- ・ 令和3~4年度に、試験運用を4回実施
- ・ 令和5年夏頃に輸出・輸入の両方を対象にした試験運用を実施予定
- ・ 令和5年度中の本格運用をめざす

(※) Container Fast Passの略

⑤咲洲へシフト

⑤-2. 空コンテナ返却場所一時移転

- ・ 令和3年10月に夜間陸送による社会実験を実施
- ・ 令和4年11~12月に海上運搬による社会実験を実施

③ターミナルゲート時間延長

(30分で最大200台分散)



(通常) 平日: 8:30~11:30, 13:00~16:30
土曜: 8:30~11:30

④荷捌き地の拡張 (ゲート増設)

(ゲート前待機スペース100台分確保)

(ゲート増設により、1時間当たり120台削減)

- ・ 令和5年度末完成予定



(写真はイメージ)

⑤咲洲へシフト

⑤-1. 船舶着岸場所一時移転

- ・ 令和5年1月にC6,7ガントリークレーン製作設置工事に着手

⑤-2. 空コンテナ返却場所一時移転

- ・ 令和4年11~12月に海上運搬による社会実験を実施

≪②車両待機場のうち夢洲260台分(暫定)、③ターミナルゲート時間延長、⑤咲洲へシフトは万博期間中のみの対策≫

